

長崎県漁業協同組合連合会長賞

魅力ある経営体部門 技術・担い手の部



受賞者名：ふるす かずや
市町名：古巣 和也
主な取組：五島市
有蓋たこつぼの仕掛けの開発
新規漁業就業者の技術指導・
育成

1. 取り組みの概要

- ①先代から受け継いだたこつぼ漁業において、有蓋たこつぼの仕掛けの開発と巻き上げ機の改良により、一人乗り操業に対応した効率的な操業と安定した水揚げを実現した。その結果、操業時間は2／3に短縮し、従前の1.5～2倍の水揚げを可能としただけでなく、改良された漁具は製品化され、漁業者に広く普及した。
- ②平成13年に先進地である対馬でタチウオ曳縄を研修し、奈留地区周辺海域でのタチウオ曳縄を自ら先導して取り入れた。また、販売においても首折・血抜きという手法での鮮魚出荷を実施する創意工夫により高い収益性を確保している。

2. 受賞理由

- ①有蓋たこつぼの「技」を進化させ、餌が不要な有蓋たこつぼの操業形態を確立し、県内外のたこつぼ漁業関係者への普及に貢献した。また、自ら率先してタチウオ曳縄漁法の導入を試み、技術習得を果たすとともに、地域全体へタチウオ漁を普及した。
- ②漁村集落において担い手不足が叫ばれているなか、自らの知識と技術を惜しみなく普及し、地域漁業者の収益性の向上に貢献するとともに、新規漁業就業者の技術指導・育成にも尽力している点が高く評価された。



技術講習会の実施



漁法指導の様子

